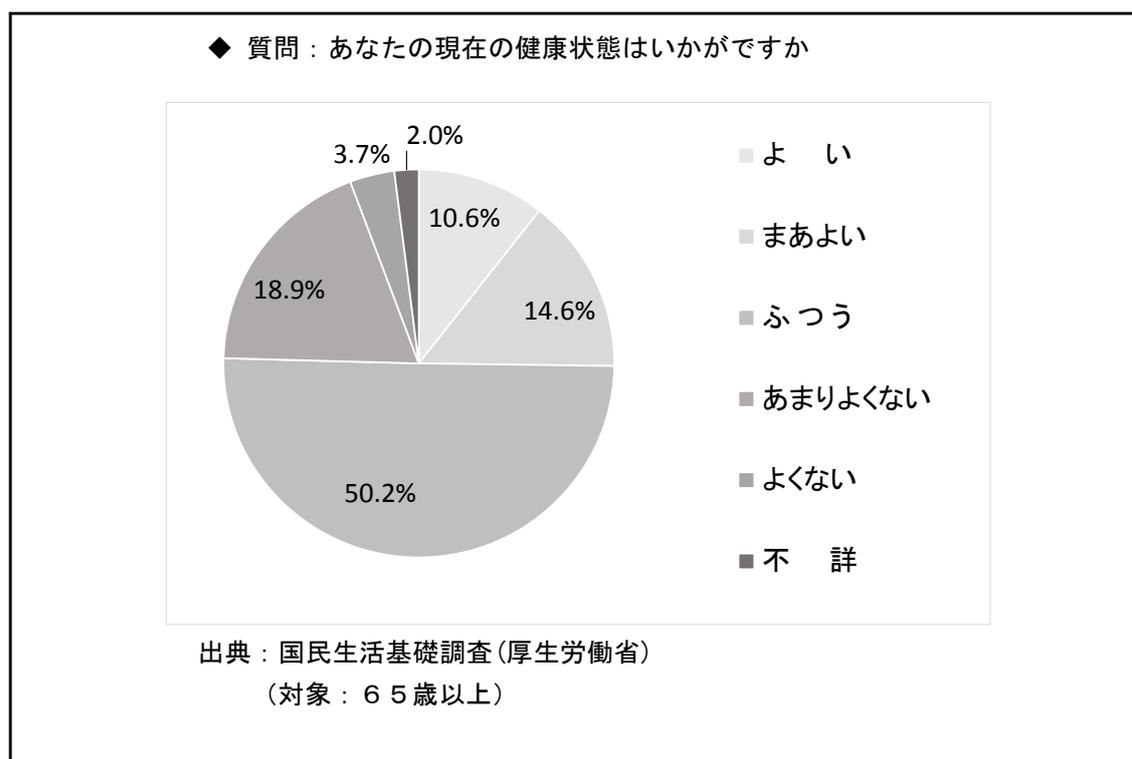


第3 各分野の具体的な施策

1 高齢者が活躍しやすい社会 (1) 元気な高齢者への総合的支援

1 現 状

内閣府が平成28年度に実施した「国民生活基礎調査」では、65歳以上の回答者のうち75%の人が健康状態について「良い」から「普通」と回答しています。



このような人の中には、就業、ボランティア活動、地域交流等に対して強い意欲を持っている人も多く、今後、社会の「支え手」として活躍することが期待されています。そこで、高齢者が経験や能力を発揮できる雇用環境、誰でも気軽にボランティア活動を行える場、自分の興味に合った学習の機会、さらには、それらの情報が簡単に手に入る環境など、多岐にわたる対策を行うことが必要となります。

また、高齢者と言われる年代であっても趣味や仕事などで元気に活動している人が増えた現在、「高齢者」という言葉から連想されるイメージも、従来のようなどちらかという「支えられる人」というものから、さまざまな分野で活躍し社会全体を「支える人」へと変化していると言えます。

このような流れの中で、より多くの元気高齢者が活躍する活力あふれる社会をつくるためには、幅広い分野における活躍の場の創出、情報の提供、県民意識の改革など、総合的に元気高齢者を支援する体制を整えることが重要となっています。

2 課 題

(1) 活躍の場の充実

高齢者の活躍を促進するためには、学習、スポーツ、社会貢献などさまざまな分野での活動の場が用意されていることが必要ですが、それだけではなく、活動の楽しさを感じながら意欲的に取り組んでもらうための対策も重要です。

また、活動が消極的になり地域との関わりが薄くなると、高齢者が地域社会で孤立してしまうという問題も発生します。毎日を生き生きと活動的に過ごすため、近隣住民や社会との関わりを積極的に維持できるようにすることが課題となっています。

(2) 高齢者団体の加入率向上と活動の活性化

老人クラブや公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団などでは、仲間づくりや新たな趣味との出会いにつながるような事業を数多く実施しています。

しかし、老人クラブの加入者数は年々減少しており、長寿社会づくり財団についても認知度は低い状況であり、事業に十分な参加が得られていないという問題があります。

これらの団体は、地域や今後の高齢社会の中で大きな役割を果たします。より多くの人にこれらの団体に加入してもらい、活発に活動してもらうためには、認知度を高めることが不可欠です。そのための対策として、魅力ある事業の実施が大きな課題となっています。

(3) 情報の提供

高齢者が生きがいや楽しさを感じながら活動できるようにするためには、いろいろな場面で活動のきっかけが用意されている必要があります。同時に、情報が簡単に入手できることが重要ですが、必要な情報が、活動したい人の元に思うように届かないという問題があります。元気高齢者に活動の場を提供すると同時に、誰もが簡単に情報を入手することができるような情報発信体制を整えることが重要です。

(4) 高齢者に対するイメージの転換

知識、経験、能力を有した元気高齢者が、社会で自分の力を発揮したいという意欲を持っていても、年齢がネックとなって思うような活動の場が得られないといったケースがあります。年齢のみによって元気高齢者の活躍の機会が奪われることのないよう、「誰もが年齢に関わらず活躍し続けることが可能であり、高齢者は社会を支える貴重な人的資源である」という意識を醸成していく必要があります。

3 今後の取組

(1) 場の提供と生きがいづくり

関係部局や団体と協力したイベント開催などにより、スポーツや芸術活動など、高齢者が自分の得意分野で力を発揮できるような機会を提供します。

また、意欲をもって活動に参加できるよう、一定の活動を評価する仕組みを推進します。

さらに、地域や近隣住民とのふれあいを保ち、毎日の活動に生き生きと取り組めるよう、地域社会とのつながりを維持するための施策にも取り組みます。

(2) 高齢者団体との連携

老人クラブでは、料理教室や筋力アップトレーニング講座など、健康や生きがいなどに対する高齢者の需要を老人クラブ活動に取り入れ、会員の増加に取り組んでいます。一般財団法人群馬県老人クラブ連合会でも、目標値を設定し、健康づくりリーダー養成セミナーを開催するなどして、会員増強に取り組んでいます。

また、(公財)群馬県長寿社会づくり財団では、高齢者の社会参加、生きがいと健康づくりを推進する事業に取り組む、併せて、地域包括ケアシステムの担い手となる人材を発掘しています。また、地域の支え合い活動の支援の強化に役立つ事業の開発に取り組むほか、情報誌、ツイッター等を通じて実施事業のPRをし、元気高齢者の活躍を紹介するなどして、活力ある長寿社会づくりに取り組んでいます。

県ではこれらの団体と協力し、実施事業への支援や、活動活性化のための方策を共に検討するなどして、元気高齢者の活躍を総合的に支援します。

(3) 情報発信体制の充実

これから高齢期を迎える人たちは、インターネットのような比較的新しい媒体にも慣れており、日頃から情報収集の手段として活用しています。そのような人に向けて多くの情報を効率的に届けるため、インターネットを積極的に活用して各種の情報発信を行います。

また、すでにインターネット上で提供されている、社会貢献活動や生涯学習といったさまざまな分野の情報をリンクさせた総合的な情報提供システムにより、元気高齢者の活躍を後押しします。

(4) 高齢者に対するイメージの転換

長寿社会についてのメッセージコンクールを開催したり、既存の情報誌等を利用して元気高齢者の活躍の場を広く一般に紹介するなどして、長寿社会への関心を高め、高齢者が活躍しやすい社会の実現に向けて県民意識の醸成に取り組みます。

(5) 庁内の連携

元気高齢者に関わる分野は社会参加、生涯学習、就業支援など多岐にわたり、県においてもさまざまな部局で支援策を行っています。情報共有や意見交換等の機会を積極的に持ち、部局を超えたより一層の連携を図ることで、効率的に元気高齢者施策を推し進めます。

4 主な施策

◆元気高齢者の活動促進

◎「ぐんまちよい得シニアパスポート」推進：介護高齢課

高齢者の外出を促し、地域との交流や健康を維持することを目的に、協賛店でパスポートを提示することで、割引等の特典が受けられる制度を推進します。

◎ぐんまときめきフェスティバル：(公財)群馬県長寿社会づくり財団

高齢者の文化活動や趣味の活動を支援し、生きがいづくりを促進するため、絵画、彫刻、工芸、書、写真などの高齢者世代の作品を発表する場を提供します。

◎ぐんまねんりんピック：介護高齢課、スポーツ振興課

(公財)群馬県長寿社会づくり財団、(公財)群馬県スポーツ協会
スポーツや文化活動を通じて、高齢者の健康の保持増進と交流を図り、県民総スポーツの輪を広げるとともに、生きがいづくりを進め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進することを目的に開催します。

◆高齢者団体に対する助成事業

◎群馬県長寿社会づくり財団運営費補助：介護高齢課

高齢者の社会参加、生きがいづくりと健康づくりを推進するために、(公財)群馬県長寿社会づくり財団が実施する事業等に対して補助します。

◎群馬県老人クラブ連合会補助：介護高齢課

(一財)群馬県老人クラブ連合会が行うスポーツ大会や高齢者相互支援推進事業研修会等各種事業の経費を補助します。

◎高齢者の生きがいと健康づくり支援：介護高齢課

市町村老人クラブ連合会や地域の単位老人クラブの活動を支援するため、クラブの運営や活動の経費に対して市町村を通じて補助します。

◆情報発信体制の整備

◎ぐんま元気シニア応援ネット：介護高齢課

各地域の老人クラブや公民館活動、ボランティア活動、生涯学習等に関する情報を収集し、インターネットを通じての提供を行います。

◎情報誌の発行：(公財)群馬県長寿社会づくり財団、(一財)群馬県老人クラブ連合会

群馬県長寿社会づくり財団発行の「ときめき群馬」や、群馬県老人クラブ連合会の「みーつけた」等の情報誌を通じて、高齢者の健康づくり、生きがいづくり、趣味、社会参加等に役立つ情報を提供します。

◆高齢者に対するイメージの転換

◎長寿社会・私のメッセージコンクール：(公財)群馬県長寿社会づくり財団

明るく生き生きとした長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、若い世代からシニア世代までの方々に、長寿社会について感じたこと、地域活動や豊かで明るく生活することについて考えたことをまとめたメッセージを募集し、優秀作品を選考のうえ、公表します。

【目 標】

●ぐんまはばたけポイント制度実施市町村数

平成29年度 12市町村 → 平成31年度 18市町村

●ぐんまときめきフェスティバル参加者数

平成30年度 2,500人 → 平成32年度（2020年度） 2,600人

●(公財)群馬県長寿社会づくり財団各種講習会等参加者数

平成30年度 800人 → 平成32年度（2020年度） 800人

●長寿社会・私のメッセージコンクール応募者数

平成30年度 2,000人 → 平成32年度（2020年度） 2,200人

■老人クラブ■

身近な活動の場として、地域ごとに活動している「老人クラブ」が挙げられます。老人クラブは原則として60歳以上の人が入会し、仲間づくりを基本に、生きがいづくり、健康づくり、地域づくりを目指す幅広い活動を行っています。

また、環境美化やひとり暮らし高齢者の訪問といった奉仕活動や友愛活動を通じて、地域づくりの担い手としても活動しています。

(地域における老人クラブの活動例)

○趣味のサークル

手芸、絵画、俳句、カラオケなど、共通の趣味を持った仲間のグループでサークル活動を行っています。地元の文化祭などに出演して、作品や日頃の練習の成果を発表する場も設けています。

○スポーツ大会

年齢に関わらず楽しめるスポーツとしてグラウンド・ゴルフ、スマイルボウリング、輪投げなどの大会を行っています。健康づくり、介護予防に寄与するだけでなく、会員相互の親睦の機会ともなっています。

○世代間交流・地域交流

子ども会や育成会、学校等の行事に参加して、参加した子どもに昔の遊びを教えたり読み聞かせを行うなどして、世代間の交流を深めています。

また、ひとり暮らし高齢者を訪問し、声かけや話し相手、簡単な家事援助などを行うことで、同世代同士の見守りや生活支援による支え合いの担い手として貢献しています。

○環境美化活動

公共施設、道路や公園の清掃など、地域の環境美化のための活動をしています。清掃だけでなく季節ごとの花の植え替えなども行い、年間を通して定期的に活動しています。

○交通安全活動

会員の交通安全に関する意識を高めるため、クラブの行事に警察官を招くなどして講習会を開催しています。

○児童見守り活動

地域の子どもが安心して登下校できるよう、防犯、交通安全を目的に通学路上における見守り活動を行っています。

○高齢消費者被害防止キャンペーン

高齢消費者を狙った悪質な勧誘や詐欺被害を防止するため、「見守りサポーター」を養成し、情報提供や見守り、声かけなど高齢者が主体となった取組を行います。

■公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団■

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団では、高齢者が長い人生で培ってきた知識と豊富な経験を活かして、地域社会を支える主役として社会参加・社会貢献できる社会づくりを支援しています。具体的には、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として「普及啓発」、「人づくり」、「組織づくり」、「雇用・就業機会の確保」、「調査研究」、「相談」を柱に、各種イベント、講習会、グループ活動の支援、情報発信などを通じて、地域包括ケアシステムの担い手となる人材を発掘し、元気高齢者の総合的な支援を推進しています。

目標：高齢者が活躍できる社会づくり

1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』

(主な事業)

○ぐんまときめきフェスティバル開催

シニア世代に創作活動の発表の場を提供し、社会参加と生きがいづくりを推進するため、美術展、講演会を毎年、俳句大会と短歌大会を隔年で開催しています。



○長寿社会・私のメッセージコンクール実施

明るく生き生きとした長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、若い世代からシニア世代までの方々から長寿社会についてのメッセージを募集し、優秀作品の公表を行います。

○情報誌「ときめき群馬」発行

シニア世代の生きがいづくり、健康づくり等に関する情報や、個人や団体の活動を紹介した情報誌を作成し、明るく活力ある長寿社会の実現に向けた意識啓発を行っています。

○財団情報提供事業

ホームページやSNSを多用しながら、従来のPR用パンフレットとあわせ市町村や県民へ財団の事業案内を適時提供しています。

○アクティブシニア地域活動見本市事業

元気に活躍する高齢者の個人やグループを紹介し、活動参加を呼び掛けます。

2 市町村等との連携による『人づくり』

○シニア傾聴ボランティア育成支援事業

悩みを持つ人の話し相手となり、悩みを持つ人が自分自身で悩みを克服できるよう手助けをする傾聴ボランティアの活動を促進するため、養成講座、事例検討会、情報提供などを行います。

○シニアのための脳と体の健康づくり講座開催

高齢期をできる限り長く健やかに過ごすために必要な知識・運動方法を身につけ、認知症予防・介護予防を進め、健康寿命の延伸を図る講座を開催します。

○元気・活躍シニア社会参加活動支援事業

社会参加活動をしたいシニアと仲間を求めるシニアグループとのマッチングを図り、シニアの社会参加活動を促進するための情報提供を行います。

○元気・活躍シニア地域支え合い活動支援事業

元気な高齢者の社会参加及び生活支援の担い手としての活躍を推進等するため、介護予防推進のボランティア活動等に役立つ実用的な学習の機会を提供します。



3 地域活動促進のための『組織づくり』

○全国健康福祉祭選手派遣事業

ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するために開催される「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」に、群馬県選手団を派遣しています。

○ぐんまねんりんピックの開催

スポーツや文化活動を通じて、シニア世代の健康の保持増進と交流、生きがいを推進するため多くのシニア世代の県民が参加する祭典を開催しています。

（(公財)群馬県スポーツ協会、群馬県と共催）



4 多様な雇用・就業機会の確保

○シルバー人材センター連合会運営

県内各地において、シニアのための臨時的・短期的・軽易な業務の就業機会の確保、提供を行っているシルバー人材センターの取組を支援しています。

○高齢者活躍人材育成事業

シルバー人材センターが、地域高齢者にサービス業等の人手不足分野や、介護、育児等の現役世代を支える分野で就業する機会を提供するために、地域高齢者が当該分野での就業に必要な能力を身につける技能講習等を実施します。

5 調査研究

○生きがいと健康づくり調査研究事業

高齢者の健康、生活、生きがい活動等を調査し、「高齢者が活躍できる社会づくり」のための基礎資料としています。

6 相 談

○高齢者総合相談センター運営

シニア世代やその家族が抱えるさまざまな心配ごとや、悩みごとについての相談に応じています。